

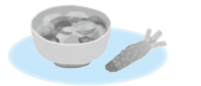
平成27年度 家庭教育講座（前編）受講者募集

世界で日本食が注目され、世界遺産にまでなっている中、私たち日本人の食は果たして本物の味を継承しているのでしょうか。今回は和食の基本を知る事で、自分たちの食生活を見直してみたいかがでしょうか。

回	期日	場所	テーマ	講師
1	6月25日(木曜日) 10時～12時	宇美町働く婦人の家 （しらす・うみ）	「お金も手間もかけない誰でもできる食育」 ～元教師が語る、子育てが楽しくなる食のお話～ 料理が得意でない人ができる「食育」をめざし、頑張らなくても、家族の理解も得られる、長続きする・・・など家庭内での食育をスムーズに行わせるためのコツを学びましょう。	食育べっぴん塾 上級食育指導士 NR・サプリメントアドバイザー 重松 佑生子 氏
2	7月2日(木曜日) 10時30分～13時		調理実習 「だしソムリエが教えるだしと料理の美味しい関係」 和・洋・中それぞれに使う素材は違っても、やっぱり決め手は「だし」です。うまみのトライアングルを活かした、手軽で美味しい料理を作ってみましょう。	中医学講師 フードコーディネーター 吉田 亜暉代 氏
3	7月9日(木曜日) 10時～11時30分		「だしの文化を学んでみよう!!」 おいしさの決め手となる「だし」を通して、江戸時代から現在までの食文化を学び、子どもたちの豊かな味覚と心の育成のために、本物のだしについて学んでみましょう。	TNC「もち浜ストア」出演中 (株)IKUTA Kitchen 幾田 淳子 氏
4	7月16日(木曜日) 10時30分～13時		調理実習 「季節の食材を使った簡単菜膳クッキング」 「美味しく、簡単に」毎日作れて、「体や心に実際に効く」料理を提案し、昔の日本の食生活の知恵を取り入れた料理を作ってみましょう。	中医学講師 フードコーディネーター 吉田 亜暉代 氏

対象 乳幼児から小学生の子どもをお持ちの保護者
定員 講話 40名 調理実習 30名 ※応募多数の場合は抽選させていただきます
費用 2回目、4回目のみ各600円（調理実習材料費）
託児 要予約(6ヶ月～就学前) ※定員あり・先着順
託児負担金 1回につき 100円/人
締切日 5月29日(金)

申込・問い合わせ先 社会教育課 ☎933-2600



平成27年度 中央公民館主催「いきいき講座」のご案内

町民一人一人が自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう本年度も「いきいき講座」を開催します。

前半4回は「ふるさと宇美のルーツ」を探して、宇美町に関する歴史を学習します。また、後半は「人生、賢く元気に楽しんで！」と題して様々な講座を予定しております。

受けてみたいと思われる講座のみの受講でも参加できます。皆様のご参加をお待ちしています。

申込・問い合わせ先 社会教育課 ☎933-2600 定員134人

回	期日	会場	講座内容	講師
1	6月10日(水)	地域交流センター 「うみ・みらい館」 多目的ホール (町立図書館2F)	「築城1350年の大野城」が語る宇美	平ノ内 幸治 氏 宇美町立歴史民俗資料館長
2	7月8日(水)		「発掘資料」が語る宇美	
3	8月12日(水)		「宇美八幡宮」が語る宇美	
4	9月9日(水)		「古写真」が語る宇美 ～みんなで語る宇美の思い出～(全員参加型)	
5	10月14日(水)	13時30分～15時	私らしくはじめよう! 明るい人生のための「終活」のすすめ	寺田 良平 氏 終活普及協会 終活ステーション福岡
6	11月11日(水)		「元気力アップ!生活力アップの健康づくり」 ～冬に向けての準備～(講話&実技)	畑中 慎太郎 氏 香椎原病院健康運動指導士
7	12月9日(水)		「身近な人権問題」	飯塚 美香 氏 福岡法務局 人権擁護専門官
8	1月13日(水)		「軽運動で気分も体もすっきり快調」 ～正月の疲れを吹飛ばそう!～(講話&実技)	八木 千秋 氏 ふみの里スポーツクラブ インストラクター
9	2月10日(水)		「年代に応じたライフプラン」 ～今のあなたのライフプランで大丈夫?～	桑野 道子 氏 福岡県金融広報委員会 ファイナンシャルプランナー
10	3月9日(水)		「高齢者(シニア)の品格」 ～どこかキラリと光る存在感を～	河原 公輔 氏 福岡マスコミOBネット講師 元KBCプロデューサー

※上記の講座開催予定日、内容は予定講師等の関係で変更することがあります。

火災は最初の消火が大事! ～消火器あれこれ～

使い方 いざという時に使えるようにしっかり覚えましょう!



維持と管理

耐用年数は? 消火器のタイプによっても異なりますが、耐用年数又は設計標準使用期限が標示されています。

期限を過ぎた消火器は、経年劣化により事故につながるおそれがあります。

点検は? 消火器は使用しなくても、年数がたつてくると機能が劣ってくるので日頃の点検が必要です。

問い合わせ

粕屋南部消防組合消防本部
志免町田富170 ☎935-5111
URL: http://www.kasuyanambu-shobo.jp/

点検箇所

- ラベルに標示されている設計標準使用期限は過ぎていないか?
- 本体容器に錆や変形は無いかな?
- ホースにひび割れやつまりは無いかな?
- ゲージ付きのものは圧力計の針の位置が正常範囲にあか?



宇美町立中学校 「土曜寺子屋」 学習サポーターを募集します

「もっと勉強が分かるようになりたい!」「宿題をしたいけど難しくて・・・」こんな心の声を発している中学生たちの学習支援をしてみませんか。

活動を行った方には、ボランティア活動証明書を発行します。教育活動やボランティアに関心のある方の応募をお待ちしています。

活動内容

- 内容 学習会における自習の個別支援
- 活動時間 8時30分～12時30分
- 活動場所 (宇美中校区) 宇美町立中央公民館、(宇美東中校区) 宇美町立研修所、(宇美南中校区) 原田下区公民館
- 交通費・謝金 宇美町内在住の方 1回 1,000円、町外在住の方 1回 1,700円
- 活動日 事前説明会: 7月11日(土)

年10回の活動(月1～2回程度の土曜日)

問い合わせ先

宇美町教育委員会 学校教育課 ☎934-2245

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
開催日	7/25	8/1	8/29	9/12	9/26	10/24	11/28	12/5	12/19	1/16

駕輿丁池の伝説

かよいちょう
かよひの池

町のシンボルとして満面と水をたたえる駕輿丁池は、江戸時代元禄十年(一六九七)の築堤によって現在の姿になったといわれています。筑前三大池の一つとして数えられるこの池も、昔は「頭が八つ、尾が八つの大蛇が住む池」として人々から恐れられた池で、魔よけのため、池のほとりには八幡宮前から釣鐘を沈めて安全を祈願したという言い伝えがあります。また、奈良時代には、池の北側に「幻の寺院(廃寺)」があったと見られ、高さ約二十m程の塔が建っていたことを示す塔心礎(中央の柱台)も発見されています。当時は威容を誇っていたと考えられます。

このような伝説を持つ池も現在は周囲約四・二kmの遊歩道を完備した「駕輿丁公園」として、たいへん利用者の多い公園に生まれ変わっています。

今年も五月十日(日)には「第十一回粕屋町バラまつり」も開催されます。可憐なバラと歴史的な口マンを感じに駕輿丁公園で散策を楽しみませんか。

この企画は、糟屋地区各市町の広報担当者が、我が町をPRし、糟屋地区の地域振興に貢献することを目的として行っています。